

◆ 今週のコメント

- インフルエンザの定点当たり報告数は、0.16(11例)となっています。京都市衛生環境研究所では、病原体定点医療機関で採取された検体(鼻腔ぬぐい液)から、今シーズン(第36週～)第1例目となるインフルエンザウイルス(A香港型)を検出しています。(11月25日検出)
インフルエンザ発生状況を、京都市衛生環境研究所のホームページに掲載しました。毎週、木曜日に更新しますので、下記URLをご参照ください。

<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000091724.html>

- RSウイルス感染症の定点当たり報告数は、0.35(14例)で、先週に比べ減少していますが、依然として過去5年平均値(0.12)を大きく上回っています。年齢階級別では、1歳が42.9%(6例)と最も多く、次いで2歳が28.6%(4例)となっています。

- 伝染性紅斑の定点当たり報告数は0.43(17例)で、第33週以降、過去5年平均値を大きく上回る状態が続いています。

◆ 今週のトピックス: <感染性胃腸炎>

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、6.33(253例)で、3週連続で増加しています。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- 二類:結核 4例(肺結核 2例, 肺外結核 2例, 潜在性結核感染者 なし), (喀痰塗抹陽性 1例)
【1月以降の累積報告数 316例(肺結核 190例, 肺外結核 87例, 潜在性結核感染者 39例), (喀痰塗抹陽性 91例)】
- 五類:急性脳炎(病原体(単純ヘルペスウイルス)) 1例(第44週分)【1月以降の累積報告数 5例】
- 五類:梅毒(早期顕症梅毒 I 期) 1例【1月以降の累積報告数 5例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点67, 小児科定点40, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ	インフルエンザ	0.16	11
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	6.33	253
	② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.68	27
	③ 水痘	0.60	24
	④ 伝染性紅斑	0.43	17
	④ 突発性発しん	0.43	17
眼科	流行性角結膜炎	0.40	4

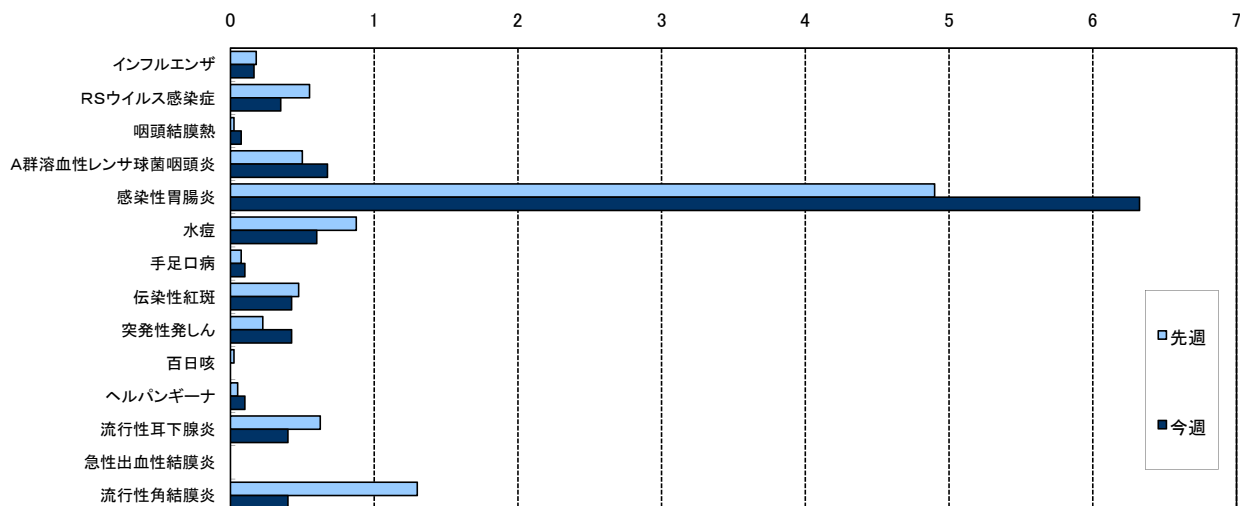
【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <感染性胃腸炎>

(注)京都市のデータは、平成22年11月25日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。
また、本情報での患者数は、届出医療機関所在地での集計で、患者の住所を示すものではありません。

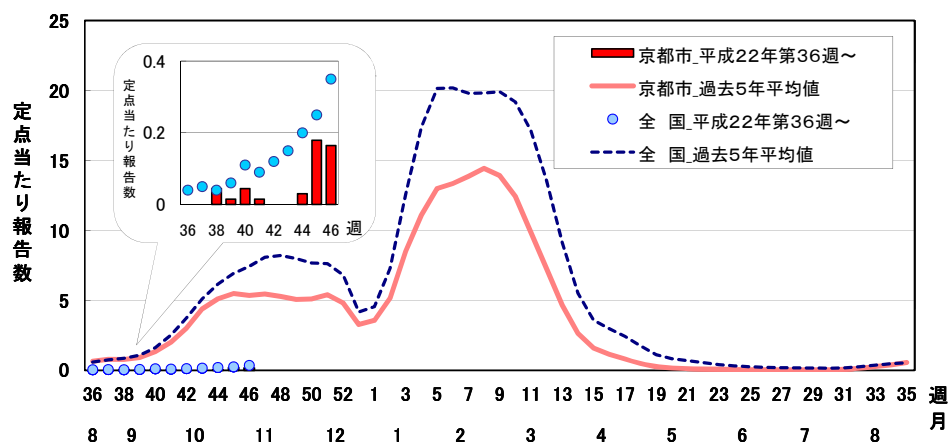
◆ 発生状況の概況グラフ

1 今週(第46週)と先週(第45週)の定点当たり報告数の比較



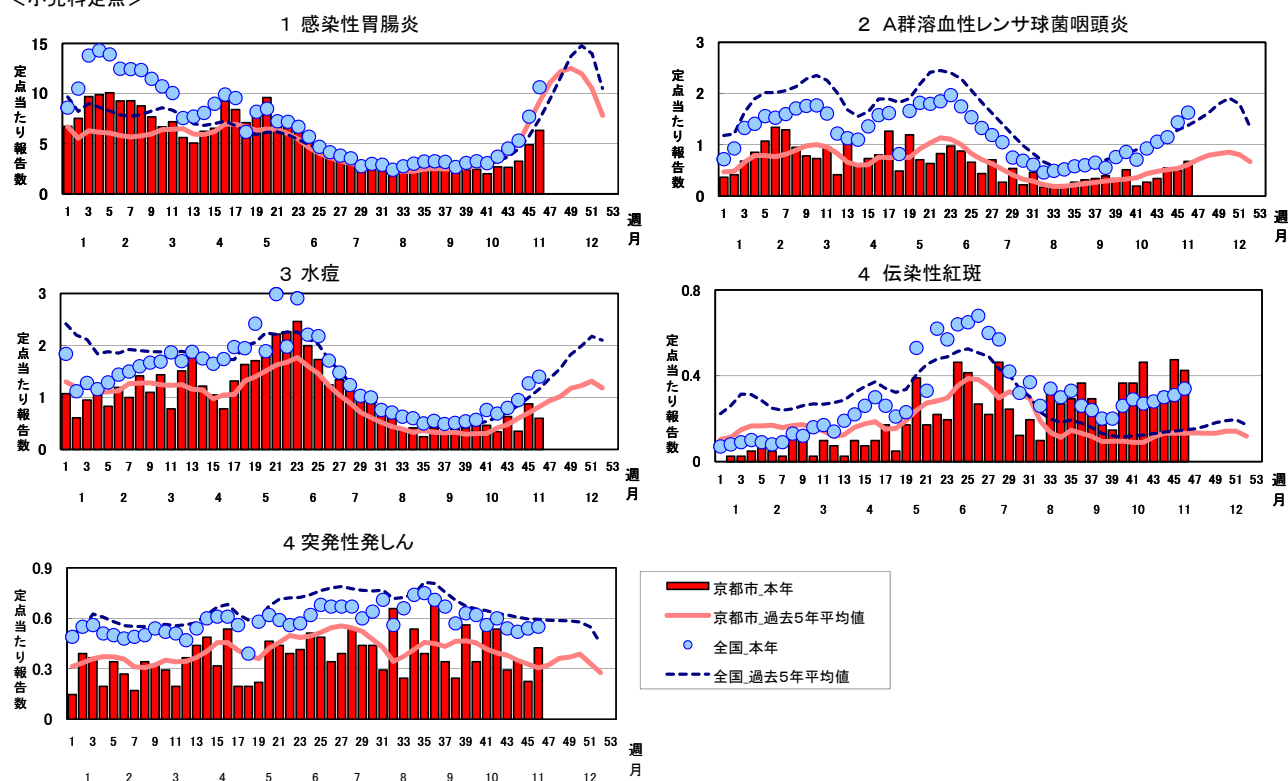
2 インフルエンザの推移

週	報告数(例)
第42週	0
第43週	0
第44週	2
第45週	12
第46週	11
累積報告数 (第36週以降)	33



3 主な感染症の定点当たり報告数の推移

<小児科定点>



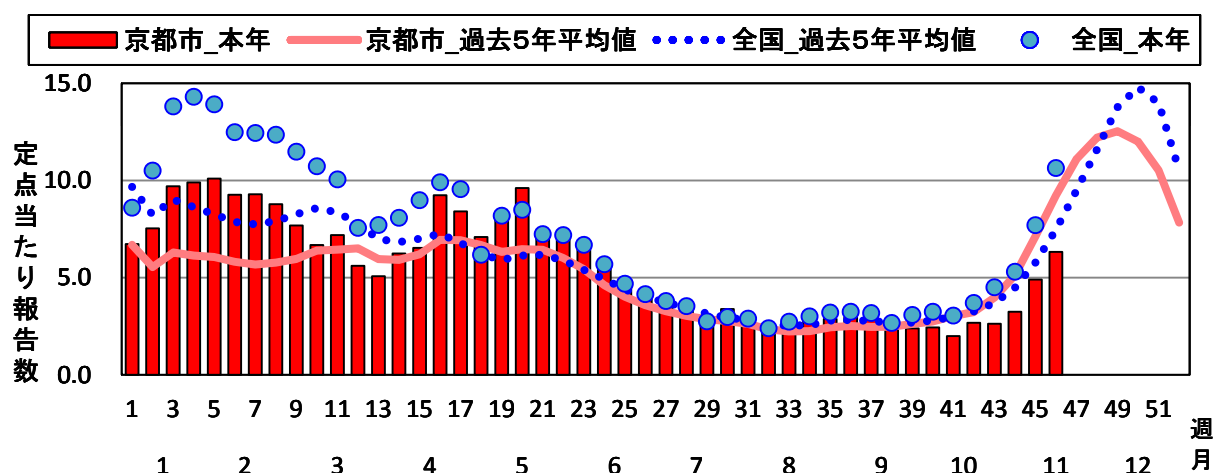
第46週(11月15日～11月21日)トピックス: <感染性胃腸炎>

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、6.33(253例)で、3週連続で増加しています。

例年、11月～12月の間に、ノロウイルス感染を原因とする感染性胃腸炎が増加し、ピークを形成します。11月～12月におけるピーク時の週数と、定点当たり報告数(平成11年～20年)をみると、ピーク時の週数は第47週～第51週の間で推移しており、第50週近辺に集中しています。本年も、今後増加することが予想されますので、動向にご注意ください。一方、ピーク時の定点当たり報告数は9.46～26.05(平均値15.5)となっており、年によるばらつきが大きくなっています。

近畿6府県の定点当たり報告数の推移をみると、すべての府県で第44週～第46週にかけて報告数が増加しており、第46週では、和歌山県(13.94)、大阪府(9.79)が多くなっています。

本市及び全国の定点当たり報告数の推移



11月～12月におけるピーク時の週数と定点当たり報告数(平成11年～20年)

	H.11	H.12	H.13	H.14	H.15	H.16	H.17	H.18	H.19	H.20	平均
ピーク時 週数	49 (12月1週)	50 (12月2週)	51 (12月3週)	50 (12月2週)	51 (12月3週)	51 (12月2週)	49 (12月1週)	47 (11月3週)	51 (12月3週)	51 (12月3週)	50
ピーク時 定点当たり 報告数	15.1	13.5	9.5	13.0	12.6	15.8	22.2	26.1	16.0	11.3	15.5

本市及び近畿6府県の定点当たり報告数の推移(第44週～第46週)

